

福岡新水巻病院 広報誌 ホットライン

HOTLINE

2019 VOL.36

Content

入職式

新任医師・研修医紹介

平成30年度を振り返って

海外研修報告

3T MRI

地域医療研修会

地域医療支援病院承認を目指して

地域医療ネットワーク

福岡水巻看護助産学校

Hiring Ceremony

福岡新水巻病院 入職式



新入職者へのメッセージ



6階病棟 片渕 莉奈

ご入職おめでとうございます。最初は、環境や人間関係、業務内容など色々な事が不安に感じると思います。しかし、その時は一人で抱え込まずに、同期や先輩を頼ってください。相談したいことや疑問点などあればいつでも声をかけてください。答えにたどり着けるよう精一杯お手伝いします。

とても忙しい病院ですが、急性期であり症例も多く、学びが沢山あります。一緒に頑張っていきたいと思います。



検査科 鶴野 友美

新入職員の皆さん、入職おめでとうございます。今は、期待と不安でいっぱいだと思います。最初は分からないことが多く戸惑う事もあると思いますが、困った事があれば、いつでも、気軽に、なんでも先輩に相談をしてください。私達も当院の伝統に習い、皆さんが不安にならないように出来る限りの手助けを行います。そして、最高の医療を提供できるように一緒に頑張りましょう。これから皆さんと働く事を楽しみにしています。



医事課 宮本 敏広

医事課はさまざまな業務に携わることができ、やりがいがあります。1つの例として、救急搬入の対応があります。救急隊からの連絡を事務が受け、内容を把握し、先生に伝えます。救急車が到着すると家族の誘導、患者様のバイタル記入など他では出来ない経験をする事が出来ます。プリセプター制度もあり、分からない事は先輩に聞きやすい環境があります。どんどん聞いて自分の糧にしていきたいと思います。

新任医師・研修医紹介

新任医師



宮成 淳

平成31年4月1日より赴任しました外科の宮成淳と申します。平成21年卒で医師として11年目となります。東京にあるがん研有明病院にて、3年間大腸がんを中心に勉強してきました。がん研有明病院は大腸がん手術件数が日本で、私も様々な症例を経験してきました。今後、特に腹腔鏡での大腸手術を中心に、この地域に貢献できるよう頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



田中 志朗

初期研修を新水巻病院で行い、その後1年間産業医科大学病院第一内科学講座で勉強させていただき、この度戻ってまいりました。4年目内科医師の田中志朗です。1年間大学で働いたことで市中病院と大学病院の違いを実感し、スタッフの方の優しさや優秀さも改めて理解し、本当にありがたく思っています。今後も皆様のお役に立てるよう頑張っていけたらと思っていますので、気軽に声をかけていただけるとありがたいです。またよろしくお願い致します。

研修医



三島 康大

4月より福岡新水巻病院で医師として働いております三島康大と申します。高校生の頃の私は、人の役に立つ仕事をしたいと思い医師を志しました。全ての仕事は社会の誰かの役に立っているはずだというのは私の信条ではありますが、その中でも医師という仕事は特に深く人と人との関係性の中で人の役に立つ事ができると考えたからです。救急車の受け入れ件数がグループ内1位である当院にあって、患者様一人ひとりと真摯に向き合える医師でありたいと強く希望しております。至らぬ点が多いと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



平野 琢土

はじめまして。研修医1年目平野琢土です。私は25年間長崎で育ったのですが縁あって今春から福岡新水巻病院でお世話になることになりました。この病院で医師としての第一歩を踏み出せることに喜びを感じている今日この頃です。患者さん一人ひとりと丁寧に向き合える医者になれるように励む所存です。至らない点も多々あると思いますがよろしくお願い致します。



里見 雪音

初めまして。岡山大学医学部を卒業し、この春より福岡新水巻病院で初期研修医として働かせて頂いております。里見雪音と申します。大好きな地元福岡で医師として働けることをとても幸せに思います。まだまだ未熟ではありますが、この地域に住む方々の健康を支える一員として、たくさんの方々の力になれるよう精一杯頑張りますので、これから何卒よろしくお願い致します。

平成30年度を振り返って

入職式

4月

プール開き

5月

開院
15周年

6月

7月



第26回学術講演会
産業医科大学病院 整形外科 酒井 昭典 教授
「骨粗鬆症性骨折の手術と二次骨折予防の重要性」

8月

9月



10月 健康まつり

11月

12月

1月

2月

3月

3TMRI 導入



院内海水浴 芦屋海岸



JAICA 病院視察
※JAICA→国際協力機構

院内旅行

9～2月



第27回学術講演会
産業医科大学病院 脳神経外科 山本 淳孝 教授
「悪性脳腫瘍手術における手術支援システム」



恩城医療財団グループ病院
(関連病院視察)



アンコール小児病院研修

アメリカ研修旅行 ICU 松本 隆

平成30年6月12日～20日の9日間、当院の脳神経外科・金茂成部長を団長に計7名でニューヨーク及びクリーブランドクリニックの視察研修旅行に行ってきました。ニューヨークではヤンキースの野球観戦や自由の女神、メトロポリタン美術館などの観光名所を楽しみました。

クリーブランドクリニックは、米国のベストホスピタルランキングの心臓部門で第1位を獲得するなど、質の高い医療を提供する大病院として有名です。ICUでの最先端医療の凄さと、そこで働くスタッフの仕事に対するモチベーションと誇りの高さに感銘を受けました。皆様も機会があれば、ぜひ参加してみてください。



海外研修報告

オーストラリア研修 ICU 前田 飛鳥

オーストラリア研修では天候にも恵まれ、視察したADVENTIST病院は救急患者の混雑防止や、緊急のトリアージ目的に救急外来を受診した時点で、3～4万の支払いを強制されていた事がとても印象に残っています。今回の病院視察を通して、恵まれた日本の医療体制を感じたと共に、考え方や視点が広がりとても有意義な研修となりました。



デンマーク研修 リハビリテーション科 平岡 航平

10月15日から10月21日までデンマーク研修へ行かせて頂きました。日本と比べて物価や税金は高いですが、ほぼ無料で質の高い医療や教育を受けることができます。私達が見学させて頂いた3施設でも特色のあるリハビリ職種の取り組みを学ぶ事が出来ました。患者様の意思が尊重されるため、意欲の高い患者様が多い印象でした。



カンボジア研修 リハビリテーション科 末永 健一

アンコール小児病院の20周年記念式典への参加、及び小児病院の見学を行いました。カンボジアでは、国民の半数以上が1日2ドル未満で暮らしており、医療、教育、法律など多くの課題が残る途上国としての印象を持ちました。その中で、小児病院では、ほぼ無料で医療を提供しており、毎日400人近くの子供が外来受診をしていました。カンボジアや小児病院の一片を目の当たりにし、自身の意識の在り方や、仕事や生活に対して幅が広がり有意義な研修を過ごせたと思います。



ハワイ研修 NICU 本松 美穂

福岡新水巻病院から1名の参加で、不安いっぱいの中でしたが、関連病院からのそうそうたるメンバーとの出会いで充実した7日間の研修となりました。ハワイ大学のシミュレーションセンターでの研修を体験し貴重な修了証書を頂き、またQueen's Medical Centerでの見学では日本の医療との違いを学び、講義内容も興味深い内容ばかりでした。今回の研修メンバーとの出会いと学びは私自身の財産となりました。日々の業務に精進し当院に貢献できるように努めたいと思います。ハワイ研修に参加させて頂き、感謝致します。ありがとうございました。



韓国研修 放射線科 坂上 公規

平成30年9月11日～9月13日の3日間で韓国の釜山に恩城医療財団グループ病院の視察研修に行きました。視察病院は、総合病院とリハビリ病院の2か所どころ釜山の中心部にあり、釜山ならではの大きなビルのような病院でした。放射線科の機械は、当グループと同じ最新の機械を使っており、撮影法なども日本と同じで、撮影法は世界共通だと感じました。この研修では、武雄病院、グループ病院の放射線科3名での視察で、懇親会もあり親睦を深めることができとても有意義な研修になりました。



■ 地域医療支援病院とは

紹介患者さんに対する医療提供や医療機器等の共同利用の実施等を通じて、かかりつけ医等を支援する能力を備え地域医療の確保を図る病院として相応しい構造設備等を有する病院であり、都道府県知事が承認しています。福岡県では38病院が承認されています。



■ 当院の取り組み

当院では今年度地域医療支援病院承認を目指して、要件の一つである委員会（第9回地域医療支援病院運営委員会）を令和元年5月21日（火）19時から当院会議室にて開催致しました。委員には、遠賀中間医師会会長 津田文史朗先生を始め専務理事 梶島成利先生、理事 豊澤賢明先生、うちわ内科クリニック院長 打和靖宏先生、めぐみ歯科クリニック水巻院長 安藤浩伸先生、リハビリセンターひびき施設長 河南洋先生、宗像・遠賀保健福祉環境事務所保健監 中原由美先生、遠賀郡消防署長 御園典孝様、遠賀・中間薬剤師会会長 田中孝一様にご出席頂いております。委員会では、当院の実績報告を踏まえて、意見交換会にて外部委員の先生方よりたくさんの貴重なご意見を頂いております。

● 地域医療研修会

当院では、地域医療の一環として、地域の医療従事者（病院・クリニック・福祉施設等々）に対する研修会を実施しております。研修会は多岐に渡り、著名な先生方をお呼びしての『学術講演会』や、遠賀中間医師会おんが病院さんや遠賀中間地区の救急隊の方々と一緒に症例検討する『遠賀中間地区 救急業務症例検討会』、育児に関わる一般の方々から、医療従事者まで様々な方々を対象として、育児、成長、発達、健康などについて考える『北九州西部地区 育児研究会・周産期医療研究会』、当院の医師・認定看護師が講師となり専門分野の知識や技術の共有を目的とした『地域医療研修会』などがあります。2018年度は、年間59回開催し、約3,000名の方にご参加いただきました。これからも地域のニーズに合わせ、中核病院としての役割を果たせるように取り組んで参ります。



● 研修会に関するお問い合わせ

担 当：地域医療連携室
TEL：093-203-2220
FAX：093-203-2230
Mail：shien@shinmizumaki-hp.jp

高精細画像+短時間撮影の実現!!

3T MRI キヤノンメディカルシステムズ Vantage Galan3T

当院では医療機器整備のため、キヤノンメディカルシステムズ社製3T（テスラ）MRI装置「Vantage galan3T」が導入され2018年9月より稼働しています。

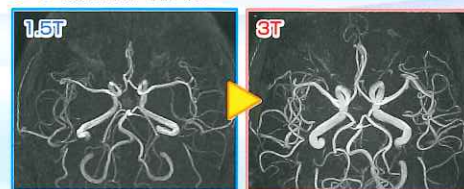
病気の早期発見
治療に貢献致します

3TMRI装置の特長

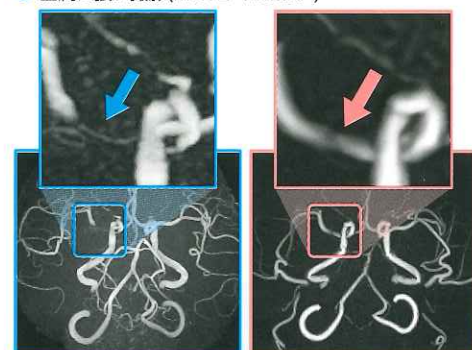
- ① 磁場強度（磁力）が1.5Tの**2倍**⇒高信号画像
- ② 微細な血管や構造の画像化（**高精細画像**）
- ③ 検査時間の短縮（急患の撮影は最速**約9分**）
- ④ **金属に非常に強い**新しい撮像方法（頭部領域）



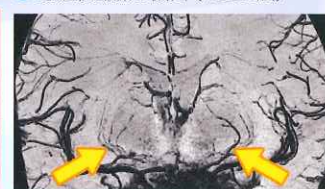
① ② 頭部MRI血管画像



④ 金属に強い撮像(mUTE-4D-MRA)



③ 穿通枝動脈の描出 (FSBB法)



福岡新水巻病院周辺の地域医療を支える
地域密着型医療施設のご紹介コーナー

地域医療ネットワーク

—— 医院の特徴・特色を教えてください

ひびきクリニックは平成25年11月に開業した腎臓内科のクリニックです。それまでは、産業医科大学病院などで20年以上、腎臓内科を専門として診療してきました。当院の主な診療は①慢性腎臓病の診療②腎不全患者の血液透析治療と腹膜透析治療③腎不全患者のアクセス治療（透析患者のシャント手術など）と専門性が高いのが特徴です。そのために、新しく受診される患者さんのほとんどが他院からの紹介状や検診報告書を持参される方です。この腎臓病の患者さん向けに当院では慢性腎不全で血液透析治療をされるための透析装置と内シャントの血管内治療用エックス線診断装置および手術室を整備しています。

一般の患者さんに腎臓病はなじみが少ないかとおもいます。しかし、日本において腎臓病の患者さんは激増し、新しい国民病として注目されています。とくに尿検査で尿の中に蛋白や潜血が混じっている方や血液検査でクレアチンが上昇している方は慢性腎臓病と診断されます。慢性腎臓病は将来、透析にいたる慢性腎不全の原因になるだけでなく、心筋梗塞や脳卒中などの発症や死亡に関係しているとされています。学校検診・職場での健康診断・特定健診は毎年必ず受け、腎臓病を早期に発見し、早期に治療を受けてください。もし、尿検査で異常を指摘された方や血液検査でのクレアチンが上昇している方がおられたら検査報告書を必ず持参し、医療機関を受診することをお勧めします。



▲外観

—— 福岡新水巻病院との連携について

当院で継続的に治療をおこなっている腎臓病患者に対して循環器疾患・脳神経疾患の救急診療やCT・MRの検査などは特にお世話になっています。また、藤井院長先生をはじめ顧問の重松先生、矢野副院長先生、車副院長先生、八代先生、白川先生、多賀先生、吉田先生など福岡新水巻病院の先生方からは気軽にお声をかけて頂いております。それが、地域の患者さんの診療をしていく上で非常に心強く、励みになっております。

—— 読者の方々へ一言

福岡新水巻病院から徒歩10分程度の距離にあるひびきクリニックです。これからも病院・診療所連携を深め、地域の患者さんのためにより良い診療をおこなっていかうと考えております。

ひびきクリニック

<診療科目> 腎臓内科・血液透析・腹膜透析・バスキュラーアクセスセンター

〒807-0022 福岡県遠賀郡水巻町頃末北3-2-2
TEL 093-201-1133 FAX 093-201-1130

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30~11:30	○	○	○	○	○	○	—
14:00~16:00	予約制	×	予約制	×	予約制	×	—

※火・木・土曜日午後と日祝日は休診



ひびきクリニック



遠賀中間医師会 専務理事 兼 院長 梶島 成利先生

休日の過ごし方・趣味など

以前は大型犬を飼っていましたが、今は小さな小型犬（トイ・プードル）を飼っています。また、黒い猫も飼っています。



▲透析室



地域の清掃活動を行いました

学校法人 福岡保健学院
福岡水巻看護助産学校

4月26日、福岡水巻看護助産学校では、ナイチンゲールの生誕を記念して、遠賀川周辺および遠賀川河川敷の清掃を行いました。

この日は、本校総勢240名の学生が参加し、奉仕活動を行いました。ナイチンゲールの精神の真心と奉仕、不屈の精神を目標とし、地域清掃に取り組むことで、環境美化の必要性と奉仕の精神について考えることができました。

また、清掃中に地域の高齢者の方々とお会いする機会もあり、楽しくコミュニケーションを図ることもできました。国家試験合格という大きな目標に向かい、希望に満ちた春がスタートしました。

福岡水巻看護助産学校 2019 年 オープンキャンパス

看護学科	6/30(日) 10:00~12:00	7/27(土) 10:00~12:00	8/10(土) 10:00~12:00	9/14(土) 10:00~12:00
助産学科	6/15(土) 10:00~12:00	7/20(土) 10:00~12:00	8/4(日) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30	

参加者限定
入学検定料減免用紙
プレゼント☆



学内見学ツアーや、体験型イベントを実施します♪保護者の方もぜひお越しください♪
お申込みは、お電話、FAX、インターネットにて受け付けています。



学校法人 福岡保健学院 福岡水巻看護助産学校
福岡県遠賀郡水巻町立屋敷1丁目14-51 TEL 093-201-5233 / FAX 093-201-5234



社会医療法人財団 池友会

福岡新水巻病院

〒807-0051 福岡県遠賀郡水巻町立屋敷1丁目2-1

<http://www.f-shinmizumaki.jp/> E-mail: info@f-shinmizumaki.jp/

<交通機関> JR九州 鹿児島本線 JR水巻駅下車 徒歩10分

TEL 093-203-2220 (代) FAX 093-203-2221

・臨床研修指定病院・救急告示病院
・日本医療機能評価機構認定病院



病院理念 手には技術 | 頭には知識 | 患者様には愛を

基本方針 高度医療 | チーム医療 | 地域医療

診療科目のご案内

内科・循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・小児科
新生児内科・児童精神科・外科・整形外科・形成外科
脳神経外科・心臓血管外科・皮膚科・泌尿器科(人工透析)
麻酔科・産婦人科・救急科・リハビリテーション科
放射線科・歯科口腔外科(インプラントセンター)
臨床検査科・病理診断科・精神科

診療内容

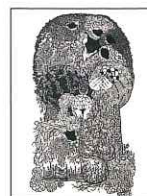
透析センター・治験管理・人間ドック

診療時間のお知らせ

午前9:00~12:00 (専門外来)

午後2:00~5:00 (内科系・外科系)

※ただし、急患の場合はこの限りではございません。



表紙の切り絵
<コンセプト>

病院理念である「手には技術 頭には知識 患者様には愛を」をもとに福岡新水巻病院に10年間勤めさせて頂いて学んだことや多くの方々への感謝の気持ちを切り絵にしました。